

E. リン・ジャコボウィツ博士 講演会

「ろう者の文化と言語権」

最近、ろう児の人権救済申立や日本手話を教育言語とするろう学校「明晴学園」の設立など、

日本では、ろう児に対する言語権の保障に関する動きが高まりつつあり、

国連障害者の権利条約においても、「手話が言語である。」とうたわれるようになってきました。

この講演会では、アメリカにあるろう者のための大学である「ギャローデット大学」から、

E. リン・ジャコボウィツ博士をお招きし、こうした一連の手話言語に関する言語権についての世界的な動向をその背景となるろう社会の文化や価値観を踏まえつつ、お話をさせていただきます。



E.リン・ジャコボウィツ博士

ギャローデット大学 ASL・ろう者学部教授。

ろうの文化およびユーモアに関するコメディ、手話語り、相談、論文、および漫画等で有名。ASL、ろう文化、ろう民族誌、ASL 教授法、手話教材、教育および通訳者養成に関するワークショップを多数開催。“Have You Ever Seen...? An ASL Hand shape DVD/Book”の共著者。また、ASL-英語のバイリンガル教材の著作・出版・販売を手がける「ASL ローズ」の会長でもある。ASLTA(アメリカ手話教師協会)所属。

日 時：2008年11月30日（日）

午後2時～午後4時（午後1時半より開場）

場 所：関西学院大学大阪梅田キャンパス

（アプロースタワー14階）

参加費：無料

申 込：不要。ただし、定員は90名ですので、
お早めにお越しください。

共 催：

- ・関西日本手話研究会
- ・関西学院大学人間福祉学部
- ・関西学院大学言語教育研究センター
- ・関西学院大学言語コミュニケーション文化研究科
- ・言語コミュニケーション文化学会

*講演はアメリカ手話で行いますが、
アメリカ手話⇔日本手話通訳 および
日本手話⇔音声日本語通訳 が付きます。

皆様のご参加お待ちしております。

問合せ先：関西日本手話研究会 kg-jsl@kwansei.ac.jp



http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/

阪急梅田駅 茶屋町口改札口より北へ徒歩5分。

<最寄り施設> ホテル阪急インターナショナル、梅田芸術劇場。